

ウガンダ共和国カンパラ市における交通管制センターの開設について

日本信号株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：塚本英彦）は、ウガンダ共和国カンパラ市における交通管制改善計画プロジェクトに参画しており、2025年9月3日に交通管制センターが開設されました。本プロジェクトは、日本政府の無償資金援助により実施されており、当社にとってアフリカ地域で初の交通管制システムの機器供給・設置となります。

当社は本センターに、日本式の交通制御方式であるMODE R A T O*機能を実装した中央管制装置を納入し、株式会社鴻池組（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：渡津弘己）を通じて、カンパラ市の25交差点に中央管制装置と連携する信号制御機、信号灯器、車両感知器などを納入いたしました。

急速な都市化と人口増加により、カンパラ市では交通渋滞が深刻な社会課題となっており、経済活動や市民生活に大きな影響を及ぼしています。当社は、2024年7月に設立したウガンダ営業所を拠点に、交通管制システムの展開を進めています。交通渋滞の緩和や事故防止に向け、交通流制御の高度化を図り、ウガンダにおける持続可能で安全な都市交通の実現に貢献してまいります。

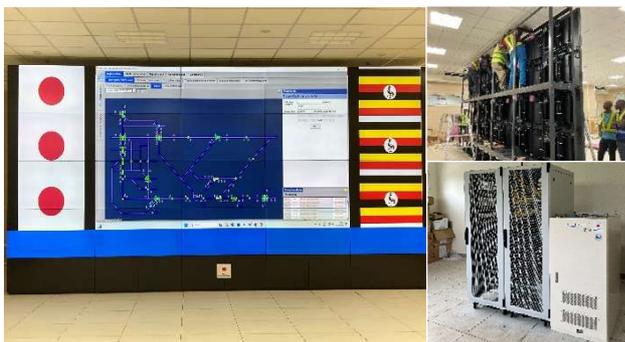
以上



交通管制センター



開所式



中央管制装置(当社納入機器)



信号制御機器(当社納入機器)の現場設置の様子

※MODE R A T O: Management by Origin - Destination Related Adaptation for Traffic Optimization の略。
道路交通管制センターにおいて、信号制御パラメータを交通状況に応じて自動的に計算、決定して更新する日本におけるプログラム形成制御の名称。

問い合わせ先

日本信号株式会社

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階

総務部 Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail info@signal.co.jp